

イベントリポート



イベント名: セラピーワールド東京2025

日時: 2025年10月24・25日

会場: 東京都立産業貿易センター「浜松町館」



出展レポート —「自分」がほしいものは「自分」でつくる。

このたび、Racine Laboは10月24日・25日に開催された「セラピーワールド東京 2025」に出展いたしました。ブランドが掲げる「“あったらいいな”をかたちにする実験室」の想いを、たくさんの皆さまに直接お届けできた貴重な2日間となりました。



会場での体験・出展のハイライト

ブースでは、普段からブランドサイトにてご紹介しているカラーケアシリーズをはじめ、リップティント「AQUAα（アクアアルファ）」や季節の新アイテムを手にとって体験していただきました。例えば、「一度塗れば、色落ちしにくく、唇そのものを染めたかのような発色」など、商品特徴をそのまま体感していただく機会となりました。さらに、「マスク時代だからこそ、口元・肌・色のニュアンスにこだわりたい」というお声を反映した、“携帯できるきれい”アイテムもご紹介し、来場者の皆さまから多くのご関心とご感想をいただきました。

ブランドとしての想い・価値

Racine Laboは、もともと化粧品のOEM開発・製造の豊富な実績をもとに、「声を集めてつくる」ブランドとして誕生しました。

この出展では、「自分色」を探しているすべての方に向けて、より身近でパーソナルなビューティー体験をお届けすることを改めて掲げました。ブースでは、「重ね塗り・下地・保湿・発色」など、日常の“あったらいいな”を具現化するためのこだわりをご紹介。来場者との対話を通じて、リアルな声を次のアイテムに活かしていく“実験”の場ともなりました。



ありがとうございました & 今後の展開

ご来場いただいた皆さま、お立ち寄りくださった皆さまには心より感謝申し上げます。皆さまの“声”が、ラシーヌラボのこれからをつくる源となります。これからも、ブランドサイトでご紹介している「「自分」がほしいものは「自分」でつくる。」というテーマを大切に、日常を彩るアイテムをお届けしてまいります。ぜひ、公式サイトやSNSで最新情報・体験レビューをご覧ください、お気に入りの“自分らしいきれい”を見つけてみてください。



<https://racinelabo.tokyo>

「自分の欲しいものは、自分で作る。」

Official HP



Instagram

